

千葉県 NEWS

CHIBA CANCER CENTER NEWS

がんセンターニュース



第21号
平成24年4月25日発行
発行:千葉県がんセンター

理念

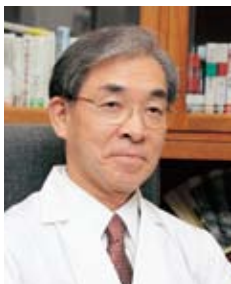
心と体にやさしいがん医療

私たちは、一人でも多くの千葉県民に、
質の高いがん治療を提供します。

地域に根ざしたがん医療を県民に

－「心と体総合支援センター」の役割－

千葉県がんセンター長 中川原 章



早いもので、私がセンター長に就任して4年目の春を迎えました。この間、医療の安全と安心を最優先事項として来ましたが、まだまだ継続的な努力が必要です。運営面では、職員ができるだけ安心して仕事ができ、ハードな仕事

の中にも、夢や目的の持てるテーマに取り組めるような工夫を取り入れ、さらに、ドラッグ的な経営発想を優先してきました。果たして、その成果がどうであったかは、あと1年を待って、職員や県民が評価することになります。

英国の著名な大衆紙である「エコノミスト」は、2010年12月号に日本の特集を組み、世界のどの国も経験したことの無い超少子高齢化社会に突入する日本をとり上げ、「未知の領域に踏み込む日本」と題して論評しました。その中で、日本の「穏やかな衰退」を食い止めるには生産性の向上や女性の活用など「文化的な革命が必要」と結論付けています。しかし、その後起こった2011年3月11日の東日本大震災と福島原発事故は、わが国を「穏やかな衰退」から「混沌とした衰退」に変え、日本が今後生きる道をさらに不透明で複雑なものにしてしまいました。

このような国全体の大きな問題は、千葉県民のがん医療を担っている私たちの千葉県がんセンターにも少なからず影響を齎しています。昨年初め、全国の地域がん登録をまとめている三上班は、わが国のがん5年生存率が60%を超えたことを発表しました。今は、二人に一人ががんを患う時代です。したがって、周りを見回して六人のひとがいると、そのうち三人はいずれがんに罹り、その中で二人は治療で助かるけれども、ほとんどが高齢者で、在宅でがんと闘い続けなければならない、社会的、家庭的問題を抱えつつ生きていかなければならない時代なのです。

医療過疎という問題を抱えた千葉県では、在宅でがんを闘う患者さんと家族の問題はより深刻です。昨年4月に当がんセンターの正式の組織となった「心と体総合支援センター」は、在宅がん緩和ケア、患者相談支援、地域医療連携、サポーターケア、ボランティア支援、ピアサポーター、患者サロン、音楽療法、地域統括支援などを包含した、在宅がん患者さんとご家族を支援するための組織です。本年度は、これをさらに充実させ、未知の領域の問題にチャレンジしていきたいと思えます。

臨床の現場から

ABO 血液型と安全な輸血

輸血療法科 酒井 力

人は必ずAかBかABかOのいずれかの血液型を持っています。赤血球の表面にH型物質とA型物質を持つのがA型、H型物質とB型物質を持つのがB型、H型物質・A型物質・B型物質の3つを持つのがAB型、H型物質だけを持つのがO型です。そしてA型の人は血清中に抗B型物質抗体を、B型の人は抗A抗体を、O型の人は抗Aと抗Bの2つの抗体を有しています。AB型の人にはいずれの抗体也没有。このABO型のシステムは生後2ヶ月頃から出来始め1歳頃に完成します。このABO血液型が何のためにあるのか、生理的役割は何か、は良く分かっていません。しかしA型物質もB型物質も最も下等な生物である細菌（腸内の大腸菌など）も持っています。勿論、人間以外の動物や植物も持っています。このことから生物が進化する上でABO血液型物質が重要な役割を果たしたことは想像できますが、その具体的内容は不明です。ところで現在の輸血は同型輸血（A型赤血球→A型人、B→B、AB→AB、O→O）が原則です。A型赤血球をB型人に輸血するとB型人の持つ抗A抗体が輸血されたA型赤血球に結合して溶血反応を起こし、最悪の場合は死に至り

ます。これを異型輸血と言います。しかし異型輸血でもO型赤血球を輸血する場合は、O型赤血球にはA型物質もB型物質もありませんのでA型人（抗B）、B型人（抗A）、AB型人（抗A・抗B共になし）に輸血しても溶血反応は起らず安全です。また慌てて不慣れな人が血液型を検査すると血液型判定を間違える恐れがあります。それ故、当院で血液型が未検査の患者が血液型検査を専門に行っている検査技師が居ない夜間や休日に大出血した際には、患者の安全のためにO型の赤血球を輸血することになっています。その為に輸血療法科の冷蔵庫には常にO型赤血球が保管されています。



在庫血液製剤

ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術

前立腺センター・泌尿器科 部長 植田 健

当センターの前立腺がん治療は治療オプションが豊富であり、開腹手術、高密度焦点式超音波療法、放射線治療（強度変調放射線治療、小線源治療など）が可能です。さらに昨年7月 da Vinci システム（以下ロボット）



を導入いたしました。ロボット手術は、腹腔鏡手術を遠隔操作で行う手術支援装置です。従来の開腹手術は、腹腔鏡手術より解剖に沿った操作が曖昧であり出血が多くなることや手術創が長くなります。腹腔鏡手術は縫合が難しく少数の腹腔鏡手術認定医の手術となっています。ロボット手術は、開腹手術と腹腔鏡手術の両方の利点があります。術者は座って自然な姿勢で3次元かつ10倍の拡大視野で手術操作を行います。手術操作は開腹手術のように直観に基づいた手術操作ができます。平成23年9月から開始し、平成24年3月まで23例行いました。幸い合併症も少なく、予定通りの退院が可能で、尿失禁の改善も良好です。平成24年4月から保険適応となり、多くの患者さんがロボット手術の恩恵を得られると思います。

臨床の現場から

がん医療と抗菌薬適正使用

薬剤部 (ICT 担当) 豊留 雅江

当 センター ICT (感染対策チーム) では“特定抗菌薬”を指定し、使用時には届出の提出を求めています。指定した特定抗菌薬は抗 MRSA 薬、カルバペネム、ニューキノロン、第4世代セフェムなどで、これらの薬の乱用は治療困難な薬剤耐性菌を発生させます。つまり特定抗菌薬の使用量は必要最小限に抑えるべきなのです。

しかし、がん患者さんは免疫機能が低下した方が多く、重症感染症を起こしやすいため、当センターで特定抗菌薬の使用量を大幅に減らすのは困難です。特にカルバペネムはここ数年で使用量が増加しており、耐性菌の増加が懸念されています。

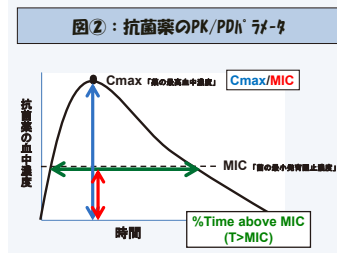
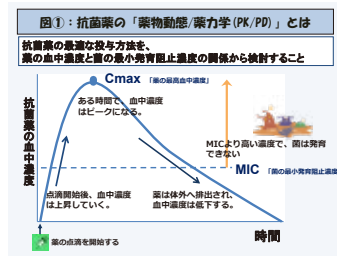
そこで ICT では、PK/PD (薬物動態 / 薬力学) 理論 (図①参照) を用いて抗菌薬の投与設計を行おうと考えています。科学的な根拠に基づき抗菌薬の投与量・投与回数を設定することで治療効果は上がり、薬剤耐性菌も出現しにくくなると考えられるからです。

図②に代表的な PK/PD パラメータを示しました。1つ目は薬の最高血中濃度 C_{max} を菌の最小発育阻止濃度 MIC で割った値、 C_{max}/MIC 【図②の青い矢印と赤い矢印の比】です。この値と治療効果が相関する薬は濃

度依存性であり、1回の投与量を多くすることで治療効果が上がります。2つ目は薬の血中濃度が MIC (菌の最小発育阻止濃度) を越えている時間の割合を示す $T > MIC$ 【図②の緑の矢印の長さ】です。この値と治療効果が相関する薬は時間依存性であり、投与回数を増やすことで治療効果が上がります。

カルバペネムは時間依存性の薬であり、 $T > MIC$ と治療効果が相関し、40 ~ 50% 以上で殺菌作用が得られます。感染症治療に不可欠なカルバペネムは適切に使用してこそ治療に貢献しますので、このパラメータをもとに個々の患者さんの血中濃度推移を予測して投与設計を行うように取り組み始めています。

今後はこの活動を発展させ、感染症治療の質の向上に寄与するよう努めていきます。



平成23年度 心と体総合支援センター

開設記念公開シンポジウム報告



平成 24 年 1 月 28 日 (土) 淑徳大学看護学部 1 階の大講義室において心と体総合支援センター開設記念公開シンポジウムが開催されました。「これからのがん在宅医療と地域連携」～地域と連携して患者・家族を支え合う～をテーマに一般県民の方々や近隣の医療従事者達約 120 名の参加があり坂下医長、山田がん化学療法看護認定看護師による司会により熱心な意見交換が行われました。

シンポジストは、「在宅ホスピス医の立場から」川越厚氏、「在宅緩和ケアから見えるもの」大岩孝司氏、「訪問看護の立場から」山田雅子氏、「情報化システムによる地域連携」高林克日巴氏、「がん患者の食と栄養トータルプロジェクトから」鍋谷圭宏氏、「歯科医師の立場から」栗原正彦氏、「患者会の立場から」天野慎介氏、「ピアサポーターの立場から」斎藤とし子氏の 8 名で安心して療養生活が送れる在宅医療の重要性等について講演が行われました。

アンケートの回答には「興味をもてた」「内容が参考になった」96.7%と大変好評であり、「さまざまな分野や立場の話が聞けて良かった」「在宅で終末期がんの患者、家族をサポートするのは大変なこと」「体験者 (患者側) からの話が聞けて良かった」等のご意見をいただきました。今後もがん医療を担う千葉県内の中枢病院として心と体にやさしいがん医療を提供してまいります。

看護局長 渡辺尚子

がんセンターニュース バックナンバーのお知らせ

千葉県がんセンターニュースは、当センターが独自に発行している機関紙です。がんの最先端技術や最新の治療法の研究など様々な情報を皆様にお届けしています。

これまで「臨床の現場」では、がんの治療における当センター独自の診断・治療法を、また「研究の現場」では、臨床に直結するがんの最新研究を、さらに「看護の現場」では患者さんが安心して治療をうけていただけるような様々な看護サポートについてそれぞれ紹介してきました。バックナンバーはホームページ上で閲覧可能です。また、ホームページには、当センターの診療内容、診療を支える部門の紹介、受診方法などについて、いろいろな情報をわかりやすく掲載しておりますので、ぜひご覧ください。ホームページアドレスは <http://www.chiba-cc.jp/index.html>。または、 でWeb

外来診療担当医表

診療科	曜日	月	火	水	木	金
呼吸器外科		木村 飯笹 田村		飯笹 (AM)松井		(AM)木村 飯笹 守屋 (PM)松井
呼吸器内科		新行内 (AM再診のみ)	新行内 板倉 芦沼	吉田 (PM)芦沼	新行内 板倉 (AM)吉田	板倉 (AM再診のみ)
(アスベスト専門外来)					新行内	
頭頸科		佐々木 河田	佐々木 林 河田		佐々木 林 河田	
泌尿器科 (前立腺センター)		浜野 小丸 斎藤 李 ウロストミー外来	植田 深沢 李	今村 斎藤 小林	植田 小林 小丸 滑川	滑川 深沢 (AM)今村 コロストミー外来
歯科 (口腔ケア外来)		高橋 (口腔ケア外来)	(AM)鶴澤 (歯科) (PM)高橋 (口腔ケア外来)	高橋 (口腔ケア外来)	(AM)笠松 (歯科) (PM)高橋 (口腔ケア外来)	高橋 (口腔ケア外来)
婦人科		(新患担当医)	田中 鈴鹿 大崎 海野	(新患担当医)	田中 鈴鹿 大崎 海野	(新患担当医)
脳神経外科		井内 長谷川	(担当医)	井内 堺田	(担当医)	堺田 川崎
漢方外来			(AM)岡本			
腫瘍血液内科		熊谷 伊勢 山田	酒井 (力) 辻村 菅原	酒井 (力) 熊谷 菅原	(AM)高木(PM)辻村 伊勢 熊谷	酒井 (力) 辻村 熊谷
緩和医療科		坂下 (PM)渡邊	坂下 (PM)渡邊	坂下	坂下 (PM)渡邊	坂下 (PM)渡邊
精神腫瘍科		秋月 (伸)	秋月 (伸)	(AM) 秋月 (伸)	秋月 (伸)	秋月 (伸)
核医学診療部		戸川 久山	戸川 久山	戸川 久山	戸川 久山	戸川 久山
よろず外来					竜	
消化器外科		永田 趙 池田	山本 (宏) 早田 鍋谷 朴	滝口 貝沼 池田 有光	永田 滝口 趙 鍋谷	山本 (宏) 早田 貝沼 武藤
消化器内科		山口 傳田 廣中 鈴木	原 傳田 須藤 (PM) 高橋	山口 傳田 中村 (和) 廣中	原 傳田 廣中	相馬 岩田 中村 (和) 須藤
整形外科		米本 石井	米本 石井		石井	米本 岩田 鴨田 装具外来 (PM)
皮膚科		(PM)末廣		(PM)佐藤 (貴)		
乳腺外科		岡田 羽山 山本 (尚)	三好 (5/1~) 岡田 山本 (尚)	岡田 中村 (力) 山本 (尚) 三好 (5/1~)	三好 (5/1~) 中村 (力) 山本 (尚) 岡田	岡田 中村 (力) 羽山
内視鏡検査		原 須藤 三梨 相馬	山口 中村 (和) 鈴木 三梨 相馬	鈴木 三梨	山口 中村 (和) 相馬	原 鈴木 三梨
超音波検査		中村 (和)	廣中	相馬	須藤 相馬	
心臓超音波検査				(PM)佐藤 (規)		(PM)佐藤 (規)
放射線治療部		幡野 酒井 (光) 荒木 今輩倍	幡野 酒井 (光) 荒木 今輩倍	幡野 酒井 (光) 荒木 今輩倍	幡野 酒井 (光) 荒木 今輩倍	幡野 酒井 (光) 荒木 今輩倍

外来受付時間 午前9時~午前11時
診療時間 午前9時~午後5時
※医師の都合により休診・変更場合があります。
※歯科、皮膚科は、当センター患者様のみ受診可能です。

当センターを受診する場合は、
地域医療連携室予約担当で
診療予約をおとりください。
TEL 043(264)5431



JR千葉駅から 所要時間:約25分

千葉中央バス: 誉田駅、鎌取駅、千葉リハビリセンター、大宮団地 (星久喜経由) 行乗車・千葉県がんセンター前下車

JR鎌取駅から 所要時間:約13分

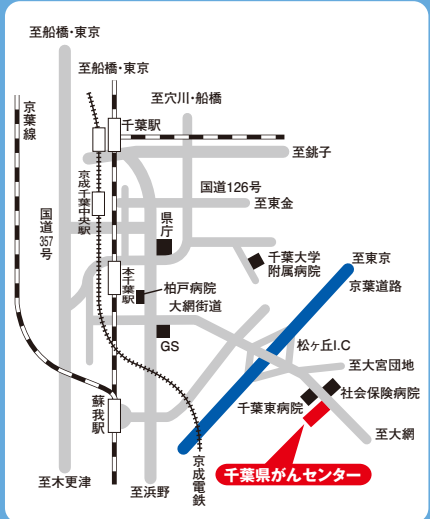
千葉中央バス: 千葉駅・蘇我駅行乗車・千葉県がんセンター前下車

JR蘇我駅から 所要時間:約16分

千葉中央バス: 鎌取駅行乗車・千葉県がんセンター前下車

松ヶ丘I.Cから

大網街道を大網へ向かって約2km右側



千葉県がんセンター

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町666-2
TEL.043-264-5431 FAX.043-262-8680
<http://www.chiba-cc.jp/>